

自然科学探究II 青少年のための科学の祭典 出展

日時 平成26年8月9日(土)・10日(日)

参加者 2年生サイエンス・サーベイ・コース(SSC) 課題研究班

内容

2年生の自然科学探究IIの課題研究で実施しているテーマ「ブーメランの科学」と「化学BZ反応」について、それぞれのブースで講師になり、小学生に自然科学の楽しさ・おもしろさを伝えました。とてもたくさんの小学生が来て、科学の不思議に興味を持ちました。



ブーメランをつくって飛ばそう①

男の子は興味津々。厚紙を組み合わせてホッチキスで留めて、ブーメランができたぞ～！



ブーメランをつくって飛ばそう②

女の子もつくってる。組み立てるのはなかなか難しい。手伝ってもらって、かっこいいのができた。



ブーメランをつくって飛ばそう③

もっとカラフルに、かっこよくしたいな。カラーテープをきれいに貼って、オリジナルブーメランの完成だ！



液体のカラフルマジック①

3つの溶液を混ぜて攪拌を続けるとどんな色が変わっていくよ。楽しみにしててよ！さあ、溶液を混ぜてみるよ。



液体のカラフルマジック②

うすい黄色とオレンジの混ざったような色になってる。マロン酸とヨウ素の色かな？難しいな。



液体のカラフルマジック③

青紫色になった！ヨウ素溶液と水溶性デンプンのヨウ素デンプン反応だよ。ちょっと知ってる。



液体のカラフルマジック④

あれ、透明になった。ビックリ！ヨウ素が還元されて無色透明になったんだよ。小学生は興味津々でした!!!

朝日新聞八月十日(日)の地方版に掲載されました

0120-33-0843 (7:00~21:00)

購読・配達のご用は
加古川 079 (421) 3929
小野 0794 (62) 5678
小西 0795 (23) 8200
高砂 079 (442) 0836
姫路 079 (282) 3000
相生 0791 (22) 7666
たつの 0791 (63) 3550
広告のご用は
神戸 078 (335) 1321
折り返しご用は
姫路 079 (246) 3386

夏休み中の子供たちに科学の楽しさを知ってもらおうと、「青少年のための科学の祭典」が9日、姫路市書写の県立大工学部で開かれた。播磨地域の高校生らが先生役を務め、小学生ら約1千人でにぎわった。15年以上前から続くイベント。ビニールチューブを使った「チューブトロンボーン」や、ボルトやナットで作るコマなど、40余りの体験コーナーができた。県立姫路飾西高校の2年生は、厚紙を貼り合わせて作る「ブーメラン」を担当。よく飛ばす形や投げ方を教えた。加古川市立平岡小学校3年の光安しずくさん(9)は「きれいに作れるけど(手元に戻るのに)投げるのが難しかった」。

楽しく科学実験
先生役は高校生
姫路に小学生ら千人

ブーメランを作る子どもたち 姫路市書写